

第5学年 外国語活動学習指導案

平成30年7月4日(水) 第5校時
5年2組 計29名
指導者 HRT 岡田 隆也
ALT Madeleine

1 単元名

What do you want? ～アルファベットをさがそう～ (Hi, friends! 1 Lesson 6)

2 単元について

(1) 単元観

私たちの身の回りにはたくさんのアルファベットで表記されているものがある。看板や観光パンフレット、筆箱や衣服のデザイン等、英語で表記されているものも多く見られる。

本単元は、アルファベットの大文字を題材とし、そのアルファベットの大文字と読み方を知ること、学習への意欲付けや興味・関心を深めることができる教材である。

また、使用する英語表現「What do you want?」「I want ～ .」は、日常生活でも多く使われる表現であるので、児童も場面を想像しやすく、必要性を感じ意欲的に活動できる単元と考える。

ファイナルゴールでは自分の好きな言葉を作る活動を設定した。アルファベットカードで自分の好きな言葉を集めることで意欲的な活動となり、更に興味・関心を持たせることができると考えられる。

(2) 児童観

今年度は年間50時間の外国語活動を行う予定である。毎時間HRTとALTのTT体制で授業を行っており、ALTが話す自然な発音を聞いたり、HRTとALTで教材研究やミーティングをしたりしながら双方のアイデアを活かした授業づくりを行っている。

本学級の児童は、6月上旬に実施した外国語活動に関するアンケートで、「外国語活動の授業は好きですか」の質問において、「好き」「どちらかといえば好き」と肯定的な回答をした児童が90%、「外国語活動の授業に進んで参加していますか」の質問において「進んで参加している」「どちらかといえば進んで参加している」と肯定的な回答をした児童が93%と、意欲的に取り組む児童が多い。しかし、「英語で自分のことや意見を発表することが楽しい」の質問において「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と肯定的な回答をした児童が66%にとどまり、外国語に興味関心はあるものの、コミュニケーション活動や自己表現する活動に弱さが見られる結果となった。

4月当初よりは意欲的にコミュニケーション活動が取り組めるようにはなってきたが、個の発表になると自信のなさで声が小さくなったり、男女間の関わりが弱かったりと課題も多くある。

昨年度までの既習で、アルファベットの文字と音声の一致はだいたいできているが、MとN、EとF等の似たような形のアルファベットについては、音と文字との一致が難しい児童が多い。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、第1時では、アルファベットは身近なところにたくさん使われているということに気づかせるため、身の回りからアルファベットを探す活動を行う。次にアルファベットチャンツやアルファベット並べ等を行い、大文字に慣れ親しませていく。

第2時では、アルファベットチャンツを歌ったり、アルファベット並べをしたりする活動を通して、アルファベットの大文字と音声を一致させると共に、「What do you want?」の使い方を知らせることで、ほしいものを尋ねる言い方に興味を持たせたい。

第3時では、チャンツやゲーム等で、アルファベットの大文字と音声を復習すると共に、カード集めゲーム(物の名前)で、「What do you want?」「I want the ～ card, please.」の表現に慣れさせたい。

第4時(本時)では、チャンツやアルファベットカード並べでアルファベットの確認をした後、「What do you want?」「I want the ～ card, please.」の表現を使ってアルファベットカード集め(自分の名前)を行い、ワークシートにアルファベットが不足している自分の名前を完成させる。ファイナルゴールに向かって意欲付けとなるように楽しく展開するように心がける。積極的にコミュニケーションを図るために、アルファベットカード集めにおいて、中間評価を入れることで、お互いの思いや考えを伝え合ったり、答

えたりする楽しさや、達成感を味わえるようにしたい。

第5時ではファイナルゴールとして、アルファベットカードを使って児童の好きな言葉を作る。児童は自分が選んだ好きな言葉を作ることで、積極的にアルファベットの大文字を読もうとしたり、欲しいカードを尋ねたり答えたりする意欲的な活動となるようにしたい。

本単元では、アルファベットをただ単に理解するだけでなく、グループでのアルファベットカード並べや、アルファベットカード集め等のコミュニケーション活動を通して、友だちと関わることの楽しさや、自分の意思を友だちに伝えることで、本校研究主題の「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり」～友だちと関わり、コミュニケーションの楽しさを体験する外国語活動～に迫っていけるようにしたいと考える。

3 単元の目標

- 身の回りにアルファベットの大文字で表現されているものがあることに気付く。
- アルファベットの大文字とその読み方とを一致させることができる。
- 積極的にアルファベットの大文字を読んだり、欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。

4 評価規準

- 身の回りにはアルファベットの大文字で表現されているものが多いことに気付いている。【気】
- アルファベットの大文字とその読み方を一致させることができている。【慣】
- 積極的に欲しいものを尋ねたり答えたり、アルファベットの大文字を読んだりしている。【こ】

5 指導計画（全5時間・・・本時4／5）

	○目標	・主な活動	<>主な言語材料	評価規準
1	○身の回りにアルファベットの大文字が使われていることに気付くとともに、アルファベットの大文字とその読み方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "Alphabet Chant" ・ 身の回りのアルファベットの大文字をさがそう。 ・ アルファベットカード並べ。 ・ ポインティングゲーム。 ・ 本時を振り返る。 	<A～Z>	【気】 身の回りにはアルファベットの大文字が使われていることに気付いている。 <行動観察, 振り返りカードの点検>
2	○アルファベットの大文字とその読み方等を一致させるとともに、ほしいものを尋ねたり答えたりする言い方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant "Alphabet Chant" ・ アルファベットカード並べ ・ ジングル（動物） ・ デモンストレーション "What do you want?" ・ 本時を振り返る。 	<A～Z> < What do you want? The ~ card, please.>	【慣】 アルファベットの大文字とその読み方を一致させている。 <行動観察, 振り返りカードの点検>

3	<p>○アルファベットの大文字とその読み方とを一致させるとともに、ほしいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant "Alphabet Chant" "What do you want?" ・アルファベットカード並べ。 ・ピックアップゲーム。 ・カード集めゲーム。 ・本時を振り返る。 <p><A～Z> <What do you want? The ~ card, please. I want the ~ card, please. Here you are. Thank you.></p>	<p>【慣】・アルファベットの大文字とその読み方を一致させている。 <行動観察、振り返りカードの点検></p> <p>【慣】・欲しいものを尋ねたり答えたりしている。 <行動観察、振り返りカードの点検></p>
4 (本時)	<p>○積極的にアルファベットの大文字を読もうとするとともに、ほしいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant "What do you want?" ・アルファベットカード並べ。 ・ピックアップゲーム。 ・カード集めゲーム。(自分の名前を完成させる。) ・本時を振り返る。 <p><What do you want? The ~ card, please. I want the ~ card, please. Here you are. Thank you.></p>	<p>【慣】・欲しいものを尋ねたり答えたりしている。 <行動観察、振り返りカードの点検></p> <p>【慣】・自らアルファベットの大文字を読んでいる。 <行動観察、振り返りカードの点検></p>
5	<p>○積極的にアルファベットの大文字を読もうとし、ほしいものを尋ねたり答えたりしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Chant "Alphabet Chant" "What do you want?" ・アルファベットカード並べ。 ・アルファベットで好きな言葉を作る。 ・本時を振り返る。 <p><What do you want? The ~ card, please. Here you are. Thank you.></p>	<p>【コ】自らアルファベットの大文字を読んだり、欲しいものを尋ねたり答えたりしている。 <行動観察、振り返りカードの点検></p>

6 本時の学習 (4/5)

(1) 本時のねらい

○積極的にアルファベットの大文字を読もうとするとともに、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(2) 評価規準

【慣】・欲しいものを尋ねたり答えたりしている。<行動観察、振り返りカードの点検>

【慣】・自らアルファベットの大文字を読んでいる。<行動観察、振り返りカードの点検>

(3) 本時の展開

時間	児童の活動	HRTの活動	ALTの活動	*指導上の留意点 ◎評価の観点 <方法> △準備物
挨拶 3分	<p>○挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Are you ready ? ・Yes! ・Let's start ! ・Yes! ・Let's start ! 	<p>○挨拶をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ Good morning everyone. ・ How are you ? </div>	<p>○挨拶をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(3 questions.)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ How's the weather today ? ・ What's the date today ? ・ What day is it today ? </div>	<p>*元気に挨拶し積極的に学習しようとする雰囲気を高める。</p>

<p>導入 1 2 分</p>	<p>○Warm-up をする。 ・アルファベットカード並べ ・ピックアップゲーム ・チャンツをする。 “What do you want?”</p>	<p>・デジタル教材を提示する。 ・児童と共に歌う。</p>	<p>・アルファベットの発音練習をする。 ・児童と共に歌う。</p>	<p>*教師が元気な声と笑顔を意識して指導し、楽しい雰囲気を高める。</p>
<p>展開 3 0 分</p>	<p>○本時のめあてを確認する。 【Activity 1】 ・アルファベットカードを並べて名前を作る。 ・デモンストレーションをする。 【Activity 2】 ○アルファベット集めゲームをする。</p>	<p>アルファベットを使って自分の名前を作ろう。</p> <p>・持っているアルファベットカードで名前を作ることを告げる。 ・カードが足りないことに気付かせ、名前を完成させるにはどうすればいいのかを考えさせる。 ・何か欲しいものがあるときの言い方を復習する。 ・デモンストレーションする。</p> <p>A: Hello. H: Hello. A: What do you want? H: I want the K card please. A: Yes, Here you are. / No, I'm Sorry. H: Thank you. A: You are welcome. H: See you. A: See you.</p> <p>・積極的な交流, What do you want? や I want the ~ card please. を使った対話ができている児童を見取り評価する。 ・最後まで名前が完成できていない児童がいる場合には、全体に向けて尋ねさせ、カードを持っている児童を探させる。</p>	<p>・デモンストレーションする。</p>	<p>△各自のアルファベットカード、ワークシート *配布しているアルファベットカードには、名前に必要のないカードを2枚入れておく。 *児童がカードの不足に気づいた時にデモンストレーションをする。 *できるだけクラスルームイングリッシュを使うよう心がける。 *ジェスチャー, 笑顔, 元気な声に気を付けながらデモンストレーションをする。 *デモンストレーションは、持っている場合と持っていない場合の両方を行う。 ◎【慣】自らアルファベットの大文字を読んでいる。 <行動観察, 振り返りカードの点検> ◎【慣】欲しいものを尋ねたり答えたりしている。 <行動観察, 振り返りカードの点検></p>

	<ul style="list-style-type: none"> 集めたアルファベットカードをワークシートに貼り，見せ合う。 次時の予告。 			
挨拶 5分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の振り返りをする。 Attention, please, Yes! Let's Finish Yes! Let's finish. 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の感想を聞く。 児童の活動で良かったところを評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の発音や活動について良かったところを評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> *友だちの活動の良さに気付いた児童の評価も行う。

(4) 準備物

- アルファベットカード (掲示用, 児童用), ワークシート, ふり返りカード

7 本時の板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 天気 曜日 月日 </div>	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>Today's aim</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">アルファベットを使って自分の名前を作ろう。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>(デモンストレーションのカード)</p> <p style="text-align: center;">TEKAMA ↓ T□KA□A ↓ TAKAYA... (E, Mは必要な人にあげる。)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> • Greeting • Warm-up • Today's aim • Activity 1 • Activity 2 • Reflection • Greeting </div>
--	---	--